



稲沢市社会福祉協議会だより

い〜な



マスコットキャラクター
「福ちゃん」

No.36
2014年7月号

- 02 事業計画・収支予算
- 03 会員募集のお願い、役員紹介(理事・監事・評議員)
- 04 [社協の情報広場]集いの場(人形劇・ひとり親家庭支援 など)
- 05 [社協の情報広場]学びの場(出前福祉講座)、フォトコンテスト募集
- 06 [社協の情報広場]サービス情報(福祉自動車貸出事業)
- 07 [社協の情報広場]サービス情報(日常生活自立支援事業)
- 08 ソシオールツ基金贈呈式、行事カレンダー、[連載]高齢者役立ちかわら版
- 09 [連載]災害に備える、寄付者紹介
- 10 [連載]障がい者基幹相談支援センターだより わかるとい〜な
- 12 読者の声、い〜なクイズ



※詳しくはP12へ。



花いっぱい運動 地域にきれいな花を咲かせよう

コミュニティづくりの一環として、春と秋の年2回、各地区老人クラブのかたのご協力をいただき、花の苗を地域の公園の花壇などに植えています。

今回ちょうど老人クラブのかたが花の苗の植え替えをしている時、公園近くに住む若いご夫婦が立ち寄られ、「いつもきれいなお花を見せていただき、ありがとうございます。」とお声をかけてくださいました。

小さなつながりかもしれませんが、花を介して結ばれる“人と人とのつながり”を大切にしていきたいですね。

※写真は老人クラブ「西町こがね会」のみなさん(平成26年5月13日撮影)

稲沢市社会福祉協議会事業計画

基本方針

近年、社会経済情勢が激動する中、社会福祉を取り巻く環境も年々厳しさを増しております。地域においては少子高齢化が進む中、単身高齢者や高齢者世帯が増え、また核家族化や地域住民同士のつながりの希薄化など地域社会の変容などを背景に、社会的孤立や生活困窮など生活課題は多様化・深刻化しており、きめ細やかな相談支援体制の確立・ニーズ発見など、地域福祉の推進に向けた取り組みが一層重要となってきています。

また国においては、既存の制度では十分な対応が難しかった経済的困窮者とそれと密接な関係にある社会的孤立者、複合的な課題を抱える者などを支援対象とする新たな取り組み「生活困窮者自立支援制度（平成27年4月施行）」の準備が進められています。

こうした状況を踏まえ、今年度も引き続き、「稲沢市地域福祉活動計画（平成24年度～平成28年度）」の一層の推進を図り、誰もが安心して生活できる地域づくりを目指して、各種事業に取り組んでまいります。

基本目標

1

● 困った時に「頼れる社協」の実現

日常生活上のあらゆる困りごとの際に頼りになる相談窓口を目指し、更なる相談支援体制の充実、住民への積極的な活動PR、また行政機関などとの連携を図り、住民から信頼される福祉の総合相談窓口の構築を進めます。

2

● 地域組織との連携による地域福祉の推進

地域組織との連携を深めるなかで、地域における福祉活動の啓発や充実を図り、地域住民が互いに見守り、支え合える共助の仕組みづくりを小地域において進めます。

3

● 地域力を結集したネットワークづくり

ボランティアセンター機能（登録・情報発信・相談・育成）の充実を図り、ボランティア活動の振興や市民のボランティア活動への参加意欲の促進へと繋げ、地域の福祉力を活かしたまちづくりを進めます。

4

● 安心して生活できる各種サービスの充実

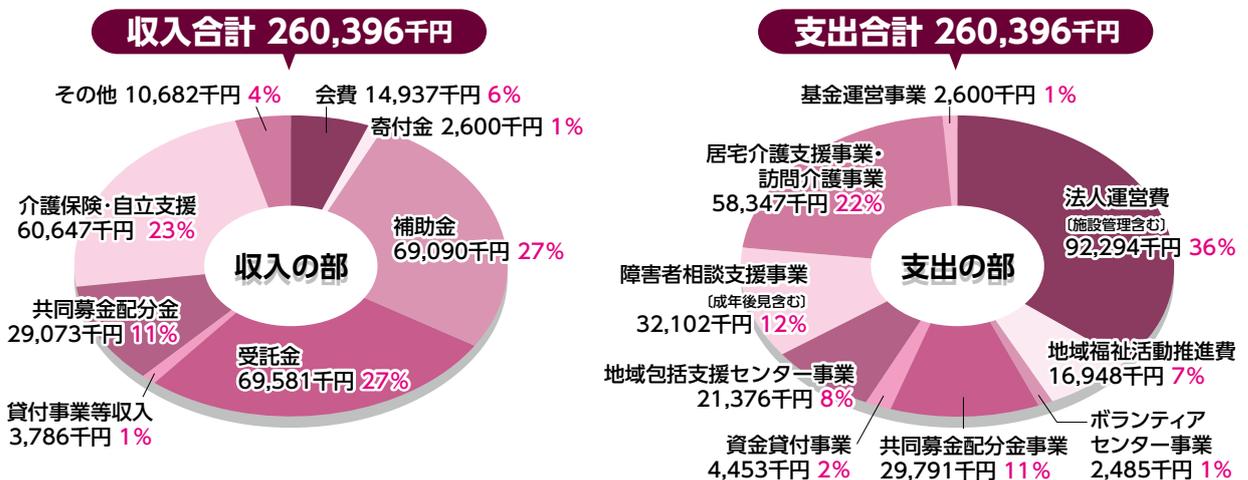
住民ニーズに即した効果的な事業展開を図りながら、新たな福祉サービスの開発を進め、より良いサービスを提供することで、住民が安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。

5

● 計画的な組織運営

地域に開かれた組織として、運営の透明性と中立性、公正の確保を図るとともに、事業の見直しや再編成を行い、現状の課題に見合う具体的な活動の推進や自主財源の確保、そして職員の資質・能力向上に努めていきます。

平成26年度 一般会計予算 260,396千円の内訳



※事業計画・予算の詳細につきましては、社会福祉協議会本所・支所およびホームページにて閲覧できます。

社会福祉協議会の
会員加入に
ご協力ください

7月から会員募集が始まります。

～あなたの会費は地域福祉を支える力です～

社会福祉協議会では「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を実現するために、社協会員を募集いたします。今年度も自治会（区長様）の協力を得て、会員募集のお願いをさせていただきますので、ぜひ趣旨にご賛同いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

昨年度も多くの皆様にご協力いただきました。

平成25年度 会費実績額
14,948,900円

皆様の会費が様々な活動に役立っています。



まちづくり推進協議会事業への助成として … 8,325,000円

各地区で集められた会費の約半分を地区まちづくり推進協議会が取り組む「地域福祉事業」、「地域交流事業」、「青少年育成事業」などに活用しています。

- ◎ひとり暮らし高齢者との集い、夏祭り、地区体育祭、防災訓練、防犯活動 他
- ※これらの事業は全ての地区で実施しているわけではありません。

社会福祉協議会が取り組む地域福祉事業費として … 6,623,900円

- ◎ボランティアセンター事業
(ボランティアグループへの活動費助成、ボランティア市民活動連絡会など)
- ◎地域福祉事業推進事業
(地域見守りネットワーク事業、市民共助パイロット事業など)
- ◎広報啓発事業 (社協だより 年4回発行)
- ◎低所得世帯への小口資金貸付事業 (2万円限度)

●●● 稲沢市社会福祉協議会 理事・監事・評議員のご紹介 (平成26年5月31日現在) ●●●

理事(16名)

役職	氏名	所属
会長	山内 孝三	学識経験者
副会長	家田 鐵彦	稲沢市民生委員・児童委員協議会会長
副会長	木村 勇	学識経験者
常務理事	佐藤 正光	社会福祉法人 稲沢市社会福祉協議会
理事	箕浦 省作	稲沢市まちづくり連絡協議会会長
	森田 勝久	稲沢市民生委員・児童委員協議会副会長
	日比野 登	稲沢市民生委員・児童委員協議会副会長
	阿知波 勝巳	三菱電機稲沢ボランティア会事務局長
	川口 紀昭	稲沢市役所福祉保健部長
	吉川 登喜治	社会福祉法人 祖父江愛照会理事長
	佐藤 栄司	社会福祉法人 薫風会理事長
	柿沼 晋	稲沢市老人クラブ連合会会長
	水野 博司	稲沢市障害者福祉団体連合会会長
	上田 能徳	稲沢商工会議所専務理事
	岸 和明	稲沢市医師会事務長
伊藤 勝信	学識経験者	

監事(3名)

役職	氏名	所属
監事	渡邊 訓保	学識経験者
	佐藤 静子	学識経験者
	鈴木 正幸	学識経験者

評議員(33名)

役職	氏名	所属
評議員	家田 鐵彦	千代田市民センター地区まちづくり推進協議会会長
	木村 孝司	大里西市民センター地区まちづくり推進協議会会長
	日下 重夫	大里東市民センター地区まちづくり推進協議会会長
	谷 勇	下津市民センター地区まちづくり推進協議会会長
	金原 正和	小正市民センター地区まちづくり推進協議会会長
	平田 昌信	稲沢市民センター地区まちづくり推進協議会会長
	住田 正幸	平和支所地区まちづくり推進協議会会長
	吉川 隆之	祖父江支所地区まちづくり推進協議会会長
	中西 千鶴子	稲沢地区民生委員・児童委員協議会副会長
	加藤 恒二	小正・下津地区民生委員・児童委員協議会会長
	大橋 哲夫	明治地区民生委員・児童委員協議会会長
	林 金男	平和地区民生委員・児童委員協議会会長
	水川 松根	豊田合成ボランティアセンター主担当員
	佐久間 春生	稲沢市ボランティア・市民活動連絡会会長
	渡辺 弘子	稲沢福祉ネットワークなおい代表
	酒井 律治	防災ボランティア稲沢会長
	足立 直樹	稲沢市役所 地域振興課長
	溝口 正俊	稲沢市私立保育園連盟会長
	加賀 俊子	社会福祉法人たんぼぼハウス理事長
	草塩 真知江	特定非営利活動法人 メンタルネットワーク稲穂理事長
	黒川 己喜夫	社会福祉法人 回福祉社 いぼりの里所長
	長谷川 和代	稲沢市保健センター所長
	武藤 雅彦	稲沢市小中学校長会代表
	加藤 喜雄	稲沢市身体障害者福祉協会会長
	鈴木 恵理子	稲沢市子ども会連絡協議会顧問
	佐藤 寛子	稲沢市母親クラブ連絡協議会会長
	後藤 和子	稲沢市連合婦人会会長
	鶴野 豊明	稲沢市遺族会会長
	櫻井 宣雄	稲沢保護区保護司会会長
	近藤 尊敬	一般社団法人 稲沢青年会議所理事長
	中村 速雄	祖父江町商工会副会長
	杉本 隆史	平和町商工会理事
	内藤 幸蔵	稲沢市役所福祉課長

集いの場 ～人と人とのつながりを大切に～

【問い合わせ先】社会福祉協議会本所 ☎0587-23-6713 (平日8:30～17:15)



実施日	児童館・児童センター名
9月10日	大里東チューリップ児童センター
9月17日	信電子どもの森児童館
9月24日	小正すみれ児童センター
10月 8日	西町さざんか児童センター
10月15日	明治スズラン児童センター
10月29日	祖父江あじさい児童館
11月26日	大里オリーブ児童センター
12月10日	高御堂カトリア児童センター
2月17日	平和さくら児童館
3月 4日	下津クローバー児童センター
3月11日	千代田ヒナギク児童センター

【対象】 市内在住の3歳までの乳幼児とその保護者

【費用】 無料

【演目】 「うさぎのおさんぽ & うみがめちゃん」
楽しい音楽にのって、ウサギさん、カメさんが元気に動きます♪

【申込】 各児童館・児童センターにて受付



人形劇(子育て支援事業)

0歳の乳児でも楽しめる人形劇です！
人形劇の鑑賞会をお住まいの地域の児童館・児童センターにて実施します。
親子一緒にリラックスしながら楽しい時間を過ごしませんか。

うさぎのおさんぽ & うみがめちゃん

ひとり親家庭支援事業

宝探し、遊園地、ランチバイキングなど、盛りだくさんの日帰り旅行!!

【とき】 8月24日(日)

午前7時30分～午後6時30分 ※雨天決行

【ところ】

午前：博石館(宝探し体験、ピフミッド地下迷路スタンプラリー)
昼食：恵那峡国際ホテル(ランチバイキング)
午後：恵那峡ワンダーランド

【対象】 市内在住のひとり親家庭、養育者家庭の保護者と15才以下(中学生まで)の子ども

【定員】 100人(定員を超えた場合は抽選となります。)

【費用】 子ども一人1000円(3才以下無料)

おとな一人1500円

※遊園地アトラクション代(各300円)と
プール入園料(3歳から小学生まで600円、
中学生以上1100円)は自己負担

【集合】 稲沢市役所・祖父江支所・平和支所のいずれかを選択

【申込】 8月1日(金)(必着)までに、官製はがき
に必要事項を記入し(左図参照)、申し込み

【おもて】

〒495-0002
稲沢市祖父江町
山崎鶴塚275-1

稲沢市社会福祉協議会
ひとり親家庭支援事業 係

【うさ】

- 1 保護者氏名
- 2 子ども氏名・年齢(学年)
- 3 郵便番号
- 4 住所
- 5 電話番号
(当日、連絡がとれる携帯番号)
- 6 バス乗車場所



学生施設ボランティア

Let's

ボランティアア！

夏休みを利用して、福祉施設でのボランティア活動体験(2日間)を実施します。これを機会に、身近な地域や社会に目を向けてみませんか。

【対象】 市内在住・在学の学生(中学生以上)

【体験先】 市内福祉施設

(高齢者・障がい者・児童・医療施設)

※詳しくはチラシをご覧ください。なお、チラシは市内中学校・高校を通じて配付しています。



チラシは本会
または、
各市民センター
窓口にもあるよ！

学びの場 ～福祉の学びを応援します～

【問い合わせ先】社会福祉協議会本所 ☎0587-23-6713 (平日8:30～17:15)

時
常
受
付
中

出前福祉講座
常時受付中

くらしに役立つ
情報いっぱい

住民の皆様の福祉への理解を一層深めることを目的に、福祉制度やボランティアなどについて、社協職員が皆様の地域に出向き、分かりやすくお話しします。

【とき】申込団体と調整のうえ、決定します。

【ところ】会場は申込団体にご用意いただきます。

【対象】市内在住・在勤・在学の10人以上で構成された団体など

【費用】無料（ただし内容によって材料費などが必要な場合は実費を申込団体が負担）

【申込】実施1ヶ月前までに社会福祉協議会へ申し込み

【実施までの流れ】

1 講座メニューからご希望の講座をお選びください

2 社会福祉協議会へ申し込み

3 日程などの調整・打ち合わせ

4 出前講座の実施

講座メニュー	内容
社会福祉協議会って何やってるの？	社会福祉協議会が取り組む活動について
赤い羽根共同募金で集まった募金は…	取り組みや募金の使い道について
障がい福祉について 1 相談窓口とサービス利用手続きについて	生活の中で障がいに関する困りごとがある場合の相談窓口や、サービスの利用の仕方について説明します。
障がい福祉について 2 福祉サービスって何？	ひと言に「障がい福祉サービス」と言ってもわかりづらいので、どんな内容かを説明します。
高齢者の気持ちを理解しよう	専用装具を使っの疑似体験、介助方法について
車いすの使い方	車いすを使っの体験、介助方法について
ボランティア活動 はじめの一歩	ボランティア活動を始めるにあたっての心がまえ、ボランティアセンターの活用方法について
災害時のボランティアセンター	災害への備え、災害時のボランティアセンターの役割やボランティア活動について
あなたの権利守りましょう	認知症などにより判断能力が不十分になった方が安心して暮らせるよう支援する制度・サービスについて
地域のつながりの大切さ	向こう三軒両隣という言葉があるように、近年の地域のつながりについて共に話し合いましょう

フォトコンテスト
作品募集中

テーマは「笑顔」 福祉まつりを笑顔でいっぱいにしてよう♪

- 応募資格 市内在住・在学・在勤のかた
- 応募作品 デジタルカメラにて撮影された静止画(JPEG形式)とします。
- 応募枚数 お一人様1作品のご応募に限ります。
- 応募方法 次のどちらかの方法でご応募ください。

デジタル
データ
を送ってね



1 メールでの応募

本会メールアドレス(fukushi@inazawa-shakyo.or.jp)へ作品データを添付してご応募ください。その際、タイトルには「フォトコンテスト応募」と入力し、本文には、1 作品タイトル名、2 氏名(ふりがな)、3 性別、4 年齢、5 職業、6 郵便番号、7 住所、8 電話番号、9 学校名・会社名(※9は応募資格が在学・在勤のかたのみ)を入力してください。

2 CD-Rでの応募 ※応募用紙は本会ホームページからダウンロード可

所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、CD-Rに保存した作品データとともに本会へお送りください。

- 募集期間 9月30日(火)まで
- 審査方法 10月25日(土)開催の福祉まつり会場内で、来場者による投票で審査します。
- 審査発表 本会広報誌(1月号)内で発表

入賞者の作品については、本会が発行する広報紙などに掲載させていただきます。

【注意】 1) 応募作品は返却いたしません。2) 未発表の作品に限ります。3) 応募作品の著作権は、本会に帰属します。4) 人物(特に顔)がわかる応募作品は、写っているかたの了解がある作品としてください。5) 応募者の個人情報、本事業以外の目的には使用いたしません。

応募いただきました皆様に、参加賞をもれなく差しあげます。

お出かけの喜びを再発見してみませんか 福祉自動車貸出事業

問い合わせ先は

本所 ☎(0587)23-6713へ

祖父江支所 ☎(0587)97-6212へ

平和支所 ☎(0567)46-4538へ

病気やケガで体が不自由になると、家の中だけの移動だけでなく、車への乗降の大変さや介助する人の苦勞を
考えてしまい、これまでのように気軽に外出することが出来なくなることが少なくありません。

社会福祉協議会では、介助を受ける人も、介助をする人にとっても優しい福祉自動車をお貸ししています。

操作は難しくなく、体力に自信のないかたでも気軽にお使いいただくことができます。

貸出車輦 ニーズにあわせて5台の車輦をご用意しています。

ハッピー1号

デリカD5 (普通車)



リフトアップシートタイプ

【貸出返却】本所

ハッピー2号

タウンBOX (軽自動車)



リヤリフトタイプ

【貸出返却】本所

ハッピー3号

タウンBOX (軽自動車)



リヤスロープタイプ

【貸出返却】本所

ハッピー5号

ノア (普通車)



リヤスロープタイプ

【貸出返却】祖父江支所

ハッピー6号

ノア (普通車)



リフトアップシートタイプ

【貸出返却】平和支所

ワンポイントアドバイス

1 車いすを必要とする身体の状態ではないが、車への乗り降りにとっても時間がかかる場合は…



ハッピー1号・6号

車内のシートが電動で回転し、車の外にスライドダウンするリフトアップシートタイプの車輦を使うことで、楽に乗り降りができ、特に走行距離が長い旅行などに便利です。

2 体が不自由なことなどが理由で、車のシートへ移乗することが難しい場合は…



ハッピー2号・3号・5号

車いすに乗ったままで車を利用することができます。車体後部のスロープやリフトを使うことで、楽に乗り降りができ、特に近距離の病院などへの送迎に便利です。

【対象者】

市内在住者で介助などを必要とし、運転者をご自身で確保できるかた

【貸出期間】

最大3日間（この期間に土日および祝日などがかかる場合はこの限りではありません。）

※車輦の貸出し及び返却は、平日の午前8時30分から午後5時15分まで

【申込方法】

利用日2ヶ月前の1日の午前8時30分から本所、各支所において受け付け

ただし、1日が休業日（土日、祝日、年末年始12/29～1/3）の場合は、翌日（平日）からの受け付け

【使用料】

車両名	車種タイプ	利用料金
ハッピー1号・5号・6号	普通車	1キロあたり30円
ハッピー2号・3号	軽自動車	1キロあたり20円

※福祉自動車貸出事業の運営にあたって必要な車両維持費（点検費用、保険料など）には、皆様にご協力いただいております
赤い羽根共同募金配分金の一部を活用しています。

安心して地域で暮らし続けるために… 日常生活自立支援事業

ご相談は
☎(0587)23-6713へ

お金の管理が出来ず困っている、またひとりで福祉サービスの契約をするには不安があるなどの認知症の高齢者や知的障がい者、精神障がい者のかたを支援する事業です。

サービス内容

福祉サービスの利用支援



福祉サービス利用に関する
情報提供や相談
福祉サービスの利用料金の
支払い手続き など

日常的金銭管理サービス



生活費(預貯金)の出し入れ
電気・ガスなど
公共料金の支払い など

書類等の預かりサービス



銀行の貸金庫で
通帳、印鑑、年金証書などを
お預かりします

利用料

- ◎福祉サービスの利用支援・日常的金銭管理サービス 1回 1,200円(生活保護受給中のかたは無料)
- ◎書類等の預かりサービス 月額 250円

事例をご紹介します



Aさん(75歳・男性)

[困っていること]

- ◎お金があればその分使ってしまう、いつも生活費がなくなってしまう。
- ◎物忘れにより、実印など重要な物の場所を忘れてしまうことがある。

[本人の状況]

- ◎認知症、物忘れがある。
- ◎現在自宅でひとり暮らし。妻はすでに亡くなり、息子夫婦は遠方にいる。
- ◎近所との関わりは少なく、相談できる相手がいない。
- ◎収入は年金のみ。介護保険のサービスを利用して生活している。

[支援の内容]

- ◎生活支援員が月に1回、Aさんの通帳から必要な金額のみを引き出し、本人へ生活費を渡します。
- ◎大切な通帳や実印を預かります。

[支援の結果]

- ◎お金を計画的に使うことができ、貯蓄もできるようになりました。
- ◎重要な書類を紛失する心配がなくなりました。
- ◎日頃の困りごとを関係者に相談できるようになりました。



※もし、お知り合いに日常生活自立支援事業の利用が必要と思われるかたがみえたら、お気軽にご相談ください。(相談無料)

**三菱電機ソシオールツ基金より
ご寄付をいただきました**

三菱電機株式会社様では、社員の寄付金に対して会社がその同額を加えるマッチングギフト制度「三菱電機ソシオールツ基金」を平成4年に創設し、全国各地の障がい者施設や児童福祉施設など、地域の社会福祉活動に役立てられています。



本会においては平成6年度から毎年ご寄付いただいております。これまでに障がい者団体の活動助成や障がい者ハートフル海外旅行など幅広く地域福祉活動に活用させていただいております。今年度は去る5月27日（火）平和らくらくプラザ内にて、ソシオールツ基金の贈呈式が行われ、三菱電機稲沢製作所様から97万4598円をご寄付いただきました。ご寄付は昨年度に引き続き、災害ボランティアセンターの運営に必要な資機材整備などに活用させていただきます。

※ソシオールツ (SOCIO-ROOTS) とは、名前は「地域に根ざし、草の根的な募金活動」を通じて社会を支援する」という思いを込められています。

行事カレンダー

(7月1日～9月30日の社協事業)

7月

- 1日 福祉実践教室 下津小学校
- 2日 子育て支援事業 人形劇 信電国府宮保育園
- 7日 子育て支援事業 人形劇 みりの保育園
- 8日 子育て支援事業 人形劇 和光保育園
- 22日 学生施設ボランティア福祉体験学習事前学習 社会福祉会館
- 28日 学生施設ボランティア福祉体験学習事前学習 社会福祉会館
- 30日 ボランティア探検隊 社会福祉会館
- 31日 ボランティア探検隊 社会福祉会館
- 31日 学生施設ボランティア福祉体験学習 市内施設

8月

- 1日 学生施設ボランティア福祉体験学習 市内施設
- 5日 学生施設ボランティア福祉体験学習 市内施設

- 6日 学生施設ボランティア福祉体験学習 市内施設
- 7日 学生施設ボランティア福祉体験学習 市内施設
- 8日 学生施設ボランティア福祉体験学習 市内施設
- 19日 学生施設ボランティア福祉体験学習 市内施設
- 20日 学生施設ボランティア福祉体験学習 市内施設
- 24日 ひとり親家庭日帰り旅行 岐阜県方面
- 25日 子育て支援事業 人形劇 栢檀保育園
- 31日 総合防災訓練 平和中央公園

9月

- 8日 子育て支援事業 人形劇 みずほ保育園
- 10日 子育て支援事業 人形劇 大里東チューリップ児童センター
- 15日 長寿祈願祭 国府宮神社
- 17日 子育て支援事業 人形劇 信電こどもの森児童館

年間行事

- ボランティアチルドレン支援事業 7/27、9/28 ■音楽療法支援事業 7/19、8/16、9/13 ■理学療法教室 7/12・26、8/9・23、9/13・27
- 言語訓練 7/12・8/9・9/13 ■手話基礎講座 7/4・18、8/1・22、9/5・19 ■手話入門講座(夜間) 7/2・16、8/6・20、9/3・17
- 点訳奉仕員養成講座 7/4・18、8/1・22、9/5・19 ■点字講座 7/4・18、8/1・22、9/5・19 ■書道・ペン講座 7/5・19、8/2・23、9/6・20
- 視覚障がい者パソコン講座 7/9 ■障がい者パソコン講座 9/10

高齢者役立ちかわら版
(第3回)

～「熱中症予防のために」

STOP!熱中症～

熱中症とは気温や湿度が高い状態が長く続いて、汗が出ることで水分と塩分が失われたり、体の体温調整ができず体内に熱がたまってしまう状態です。

熱中症患者で最も多いのは65歳以上の高齢者のかたです。

熱中症を防ぐ3つのポイント

- ❶のどが渇かなくてもこまめに水分や塩分の補給をしましょう。
- ❷外出時は帽子や日傘で日よけをしましょう。
- ❸エアコンや扇風機を上手に使用して部屋の温度を調整しましょう。



重症の場合は命にかかわることもあるので、日ごろから熱中症にかからないように気をつけましょう。

次回は「高齢者虐待」についてお伝えします。

災害に備える ～家庭でできる日頃からの備え～

⑧自宅にいる時、大きな地震が起きたら

震度6以上の大地震が起きた時、多くの人は揺れている間、一歩も動けないと言われています。またパニックになり普段のような冷静な判断や行動が出来なくなる場合があります。

避難行動の手順を知っていることで、パニックにならず冷静な行動ができるので、次のことを参考にしてください。

強い揺れを感じたら…



●あわてて外に飛び出さない

外では頭上からガラスや瓦、壁などが落ちてくる場合があります。冷静に状況を判断し、あわてて戸外に飛び出さないようにする。



●自分・家族の身を守る

近くに丈夫なテーブルがあれば、姿勢を低くして潜り込む。または家具が少ない廊下などの場所に身を寄せる。そして頭をクッションなどで保護して、揺れが収まるのを待つ。

小さなお子さんや高齢者がみえるご家庭は、そばに寄り添い、手を握り、また声をかけるなどして安心させてあげてください。



●避難口を確保する

強い揺れでドア枠が歪んで開かなくなることがあるので、扉などを開けて出口を確保する。



●危険場所から離れる

地震の揺れでガラスが割れたり、家具などが転倒するおそれがあるので、窓ガラスや家具・大型家電（冷蔵庫や大型テレビ）から離れる。



●火を消すのは二の次

調理中であれば無理にガスコンロの火を消そうとせず、火元から離れる。

最近のガスコンロやストーブには、強い揺れを感じると自動的に消火する機能が付いています。火の始末は揺れが収まってから落ち着いて行う。



※安全機能が付いたガスメーターの場合、震度5以上の地震を感知すると自動的にガスの供給を停止します。

大地震はいつ起こるかわかりません。私たちはもしもの時に備えて、地震が起きたらどうなるのか、その時どう行動すべきかをあらかじめ準備をし、また家族間でよく話し合っておくことが大切です。

※次回は「地震の揺れが収まってからの行動について」をお伝えします。

皆様のご厚意に心からお礼申し上げます。

平成26年3月1日から5月31日までのご寄付を掲載しています。（順不同敬称略）

【社会福祉基金】

- 田中秀道…………… 110,000円
- 渡邊訓保…………… 50,000円
- ユニー(株) “小さな善意で大きな愛の輪”運動
 - ・本社…………… 6,359円
 - ・ユーホーム稲沢店…………… 27,163円
 - ・アピタ稲沢店…………… 119,508円
 - ・リーフウォーク稲沢…………… 56,701円
- ぎふしん愛の募金事務局…………… 20,000円

- 名古屋ヤクルト販売(株)…………… 4,300円
- 稲沢クリニック友の会…………… 14,016円
- 日本盆栽協会稲沢支部…………… 5,815円
- さわやか会…………… 20,672円

【物 品】

- 夢屋稲沢店お客様一同…………… お菓子10箱
※市内施設へ贈呈しています。
- アピタ稲沢店…………… 日用雑貨・文具など167点
※福祉まつりのバザー品として活用します。

ご 寄 付
あ り が と う
ご ざ い ま し た。

わかるとい～な

障がい者基幹
相談支援センターだより

第5回

さまざまな障がい福祉サービスがあります (パート2)



ご質問に
お答えします

相談例

1



40歳になる息子の身体には重い障がいがあり、これまで夫婦でずっと介護してきましたが、年齢とともに大変になってきたので、昼間通える施設などはありませんか。



常に介護が必要なかたが、昼間に通えるサービスには、「生活介護」があります。生活介護を行う施設では、これまでご両親が行ってきた介護を、施設で受けることができます。また、ご本人の能力に応じて、ものづくりなどの作業をしたり、行事やクラブ活動などレクリエーション活動を楽しむことで、外出や交流の機会を増やすことができますね。自宅への送迎をしてくれる施設もあります。

施設で昼間の活動ができるサービス

サービス名	サービス内容	対象者					
		身体	知的	精神	障がい児	難病	
介護給付	療養介護	医療及び常時介護が必要な人に、医療機関で、機能訓練や療養管理、看護、介護を行います。	○	○	○		○
	生活介護	常時介護が必要な人に、施設で入浴や排せつ、食事などの介護や、創作的活動の機会を提供します。	○	○	○		○
障がい児通所支援	児童発達支援	未就学の障がい児に、日常動作の指導や、集団生活への適応訓練等の支援を行います。				○	
	放課後等デイサービス	就学中の障がい児に、生活能力の向上や、社会交流の促進等の支援を行います。				○	

※障がい児通所支援は児童福祉法に基づくサービスです。※障がい支援区分によって利用できないサービスもあります。

※ノーマライゼーションの理念とは、デンマークにおける知的障がい者の親の運動から広がった考え方で、障がいのある人もない人も、みんなが安心して生活をおくることのできる地域社会を築くことつくることをめざすものです。

相談例

2



仕事に就きたいのですが、障がいがあるため、なかなか仕事が決まりません。どうしたらいいですか。



就職するための知識や能力を身につけたり、自分に合った仕事を見つけたい時には「就労移行支援」を利用して、一定期間、訓練を受けることができます。一般就労は難しいけれど、継続して働きたい時には、雇用契約により就労できる「就労継続支援A型」を利用できます。また、体力などの面から、一般就労が難しい時には、雇用ではなく、作業所などで軽作業を行う「就労継続支援B型」を利用することができます。

施設で昼間の活動ができるサービス

サービス名	サービス内容	対象者				
		身体	知的	精神	障がい児	難病
訓練給付	自立訓練 (機能訓練・生活訓練)	○	○	○		○
	就労移行支援	○	○	○		○
	就労継続支援A型 (雇用型)	○	○	○		○
	就労継続支援B型 (非雇用型)	○	○	○		○

障がい福祉サービスのことは、各相談支援事業所へお気軽にご相談ください。

相談支援事業所 (稲沢市からの委託相談支援事業所)

- 障がい者サポートセンターい〜な (西町3-10-24) ☎ 0587-23-2162 FAX0587-33-4666
- 障害者相談事業所いぼりの里 (井堀野口町18) ☎ 0587-35-2000 FAX0587-35-2300
- 障がい者サポートセンターまつのき (奥田神ノ木町18) ☎ 0587-96-7755 FAX0587-96-7711

※市内で福祉サービスを提供している事業所(施設)については、「福祉サービスあらかると」に掲載されています。「福祉サービスあらかると」は、市役所福祉課または上記相談支援事業所の窓口にあります。



次回は、宿泊や、住まいの場のサービスについてお伝えします。

読者の声

4月(35号)の意見・感想

❖福祉の充実が町の充実、市民の生活を支える大きな力となっていると思う。

❖置き傘の寄贈は素晴らしい。私の子供が小さかった時にも、このような傘があったら、雨に濡れずに済んだのに。

4月号には62人のかたからご意見をいただきました。たくさんおたよりありがとうございます。これからもご意見、ご感想をお待ちしています。

あなたの質問に答えます

Q なぜ命のバトンを冷蔵庫の中に保管するのですか？

A それは駆けつけた救急隊がすぐに分かり、統一した場所に保管しておく必要があるからです。ほとんどのお宅の台所には冷蔵庫があります。その中に「命のバトン」を入れておくことで、駆けつけた救急隊がすぐに「命のバトン」を探し出すことができます。

冷蔵庫には、目印として必ず付属の「専用ステッカー(磁石)」を冷蔵庫の扉(外側)に貼ってくださいね!



Q 息子夫婦と3人暮らしですが、2人とも仕事をしているので、朝と夜以外の時間は私ひとりになります。ひとり暮らし高齢者ではありませんが、いざという時に備えて「命のバトン」を頂けますか？

A はい、お渡しできます。日中、ひとり暮らしとなる高齢者のかたにもお配りしていますので、お住まいの地域の民生委員さん、または本会までご連絡ください。

い〜なクイズ

★ ★ ★ I - N A Q U I Z ★ ★ ★

クイズ正解者の中から抽選で

「図書カード」1,000円分をプレゼント!

10名様

問題

フォトコンテストの
写真テーマは? ※ヒントは紙面のなかにあるよ!

いつでもこう
ありたいです!



【応募方法】

官製はがきに、①クイズの答え ②氏名(ふりがな) ③性別 ④年齢 ⑤職業 ⑥郵便番号 ⑦住所 ⑧電話番号 ⑨今号の紙面の中から目に留まった、気になった記事を1つ ⑩ご意見・ご感想などをご記入のうえ、下記までお送りください。

【応募宛先】〒492-8218 稲沢市西町3-10-24 稲沢市社会福祉協議会クイズ係

【応募締切】平成26年7月22日(火)必着(応募は1人1枚まで) 【応募資格】市内在住のかた

【当選発表】厳正なる抽選の上、当選は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

【個人情報の取扱について】

- ◎ご応募いただく際に、ご記入いただきました個人情報は、当選者への賞品発送および本会運営のために使用させていただきます。
- ◎個人情報は、ご本人様の同意無しに第三者に開示提供することはありません。
- ◎個人情報は、当会が責任をもって管理いたします。

【前回のクイズの答え】 24回 多数のご応募ありがとうございました。

広告

日本航空高等学校 尾張学習支援センター

通信制課程 単位制普通科 原則留年のない単位制
アルバイトや長期留学も可能! あなたの夢を応援します!
前籍校での在籍期間や取得単位を最大限に活かします!

学校見学・入学相談受付中 転・編入生随時受付

☎ 0586-68-7068・090-8088-4858
[E-Mail] high12summer_waves13@ybb.ne.jp
〒492-8389 稲沢市横野町764-1 併) 学研横野法閑寺教室

案内

第17回愛知県 介護支援専門員(ケアマネジャー) 実務研修受講試験

【試験日】10月26日(日)

【試験案内および願書の配布期間】7月31日(木)まで

【試験案内および願書の配布場所】

社会福祉協議会本所・支所にて配布しています。

※受験資格など詳細については試験案内をご覧ください。

